

■主な規格

- 1) コンプレッサー/リミッター
最大入力レベル +6.5dBm at 400Hz
最大出力レベル -10dBm at 400Hz
出力レベル・レンジ -50dBm to -10dBm
最大コンプレッション・レシオ 40dB
入力換算ノイズ -100dBm (IHF-Aカーブ補正/入力ショート)
アタック・タイム 6mSec to 20mSec
周波数特性 30Hz to 20KHz (+5dB, -2dB)
- 2) アナログ・ディレイ
最大入力レベル +5dBm
ディレイ・タイム 10mSec to 300mSec
入出力レベル比 1:1
入力換算ノイズ -100dBm (IHF-Aカーブ補正/入力ショート)
- 3) ステレオコーラス
最大入力レベル +5.6dBm at 400Hz
ディレイ・タイム 3.2mSec to 8.6mSec
スweep・スピード 0.3Hz to 3.0Hz
入出力レベル比 1:1
入力換算ノイズ -98dBm (IHF-Aカーブ補正/入力ショート)
- 4) オーバーオール
入力インピーダンス 500K Ω
出力インピーダンス 10K Ω 以下 (OUTPUT1, 2, 3)
外部エフェクトループ/センド・インピーダンス 10K Ω 以下
外部エフェクトループ/レシーブ・インピーダンス 500K Ω
寸法 310mm(W) \times 190mm(D) \times 70mm(H)
重量 約2.1kg
電源 AC100V \cdot 50/60Hz \cdot 4W

*規格及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

 **Maxon**[®]

株式会社 日伸音波製作所

UE305 OWNER'S MANUAL 130921050901 MAY 1983 PRINTED IN JAPAN

MULTI-EFFECTS UE305

取扱説明書

OWNER'S MANUAL

マクソンは、新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。マクソンの魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

■特長

●UE305は3種類のハイ・クオリティ・デバイス（コンプレッサー/リミッター、アナログ・ディレイ、ステレオコーラス）をコンパクトサイズのケースにビルトインしたマルチエフェクツで、エレキギター、ベースギター、キーボードなどに幅広く使用できます。

●コンプレッサー/リミッターとアナログ・ディレイの間にお手持ちの第4番目のエフェクターを接続できる、イクスターナル・エフェクト・ループを装備しています。

●各デバイス及びマスターのエフェクトイン/アウトスイッチには“Q-1”（Quiet-One）電子スイッチを採用し、切換時のポップノイズをシャットアウトしました。

●UE305にビルトインされている各デバイスと、イクスターナル・エフェクト・ループに接続されたエフェクターのイン/アウト切換を同時にできるマスタースイッチを装備しています。

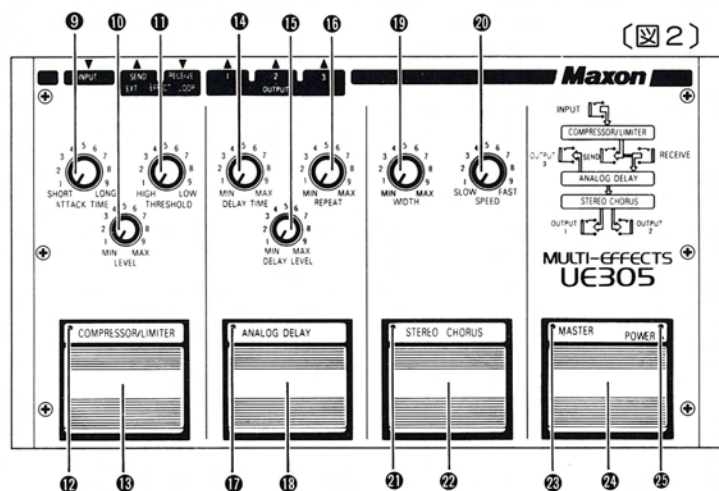
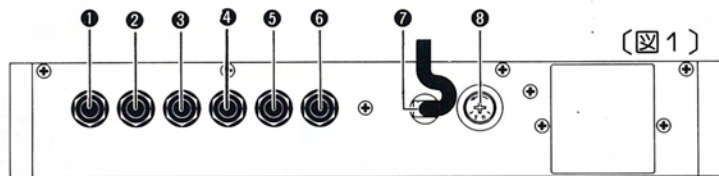
●各デバイス及びマスタースイッチのイン/アウトLEDインジケータを装備、イン/アウトの確実なチェックができます。

●ステレオコーラス用にアウトプット1とアウトプット2の出力を装備、本格的なステレオコーラス効果が得られます、更にアウトプット3（ディレイ・オンリーアウト）により、タイム・パンニング効果が得られます。

●各デバイスは、プロ思考のローノイズ、ローディストーション設計で、長時間にわたり安定な動作が保証されます。

■各部の名称と使い方

※図1および2の抜き文字(①～⑫)は文中の抜き文字と対応しています。



①INPUT（インプット）

入力ジャックです。エレキギター、キーボードなど楽器を接続します。

②EXT EFFECT LOOP/SEND（イクスターナル・エフェクト・ループ/センド）

外部エフェクターへの出力ジャックです。外部エフェクターのインプットジャックと接続します。

③EXT EFFECT LOOP/RECEIVE（イクスターナル・エフェクト・ループ/レシーブ）

外部エフェクターからの入力ジャックです。外部エフェクターのアウトプットジャックと接続します。外部エフェクターを使用しない場合は、センドジャック②とし

シーブジャック⑧には何も接続しないでください。

④OUTPUT1（アウトプット1）

出力ジャックです。アンプのインプットジャックと接続します。ノーマルの時はアウトプット2⑤と同じ信号が出力され、ステレオコーラス・インの時は図3に示す様に、アウトプット2⑤と逆相（山と谷が逆）のエフェクト信号が出力されます。2台のアンプを使用する場合はアウトプット1④とアウトプット2⑤の両方に、1台のアンプを使用する場合はアウトプット1④又はアウトプット2⑤のどちらかに接続します。

⑤OUTPUT2（アウトプット2）

出力ジャックです。アンプのインプットジャックと接続します。

⑥OUTPUT3（アウトプット3）

アナログ・ディレイのディレイ・オンリー・出力ジャックです。このジャックにプラグを接続すると、OUTPUT1&2のディレイ音はキャンセルされます。

	OUTPUT 1	OUTPUT 2	OUTPUT 3
OUTPUT3 OFF	DRY+DELAY	DRY+INV. DELAY	DRY
OUTPUT3 ON	DRY	DRY	DELAY

⑦ACコード/プラグ

電源コード/プラグです。電源コンセントと接続します。このUE305には電源スイッチはありません、使用しない時はプラグを電源コンセントから抜いてください。

⑧FUSE（ヒューズ）125V/0.5A

電源ヒューズです。ヒューズが切れた場合は必ず「125V/0.5A」のヒューズと交換してください。

⑨ATTACK-TIME（アタックタイム）

コンプレッサー/リミッターの立ち上がり（アタック）時間を調節するノブです。左（SHORT）いっぱい回した状態がアタックタイムが最も短く、右（LONG）に回すほどアタックタイムは長くなります。ピッキングのアタックを強調したい場合は、ノブを右（LONG側）にセットします。

⑩LEVEL（レベル）

コンプレッサー/リミッターの出力音量を調節するノブです。左（MIN）いっぱい回した状態が出力レベルは最も小さく、右（MAX）に回すほど出力レベルが大きくなります。このレベルは、ノーマルの音量と同じ位かやや大きめにセットするのが一般的です。

⑪THRESHOLD（スレッシュホールド）

コンプレッサー/リミッターのコンプレッション効果が掛り出すレベルを調節するノブです。左（HIGH）に回した状態ではスレッシュホールドレベルが高くなり、コンプレッション効果は弱く、また右（LOW）に回すほどスレッシュホールドレベルが低くなり、コンプレッション効果は強くなります。コンプレッサー効果として使用する場合はスレッシュホールドレベルを低く（LOW側）にセットした方が、サステーンも伸び効果的です。又、リミッター効果として使用する場合は逆にスレッシュホールドレベルを高く（HIGH）側にセットするのが基本となります。

⑫コンプレッサー/リミッターのイン/アウト・インジケータです。⑬のスイッチの踏み込み動作で切り替えます。点灯でエフェクト・インになります。

⑬コンプレッサー/リミッターのイン/アウト・スイッチです。

⑭DELAY-TIME（ディレイ・タイム）

遅延時間を調節するノブです。右（MAX）に回すに従ってディレイ・タイムが長くなります。右（MAX）に回し切った状態で300mSec、左（MIN）に回し切った状態で10mSecのディレイ・タイムが得られます。

⑮DELAY-LEVEL（ディレイ・レベル）

ディレイ音の大きさを調節するノブです。左（MIN）いっぱいではディレイ音が出なくなります。又、右（MAX）に回すに従ってディレイ音は大きくなり、右（MAX）いっぱいではディレイ音とドライ音のバランスが、1：1となります。

⑯REPEAT（リピート）

ディレイのフィードバック量を調節するノブです。右（MAX側）に回すに従ってフィードバック量が増します。（ディレイ・タイムが短い時にツマミを右いっぱい（MAX側）に回しきると発振を起こす場合がありますが、この現象はフィードバック・ボリュームを絞るにより止まり、製品の異常ではありません。）

⑰アナログ・ディレイのイン/アウト・インジケータです。⑱のスイッチの踏み込み動作で切り替えます。点灯でエフェクト・インになります。

⑱アナログ・ディレイのイン/アウト・スイッチです。

⑲WIDTH（ワイス）

ステレオコーラスの効果の幅を調節するノブです。左（MIN側）にいっぱい回した状態ではスイープ幅が最も少なく、右（MAX側）に回すに従ってスイープ幅が広がり効果が深くなります。

⑳SPEED（スピード）

ステレオコーラスの効果の速さを調節するノブです。左（SLOW側）にいっぱい回した状態で10秒に3回位の速さ、また、右（FAST側）に回すに従って速くなり、右（FAST側）いっぱいでは1秒間に3回位の速さになります。

㉑ステレオコーラスのイン/アウト・インジケータです。㉒のスイッチの踏み込み動作で切り替えます。点灯でエフェクト・インになります。

㉒ステレオコーラスのイン/アウト・スイッチです。

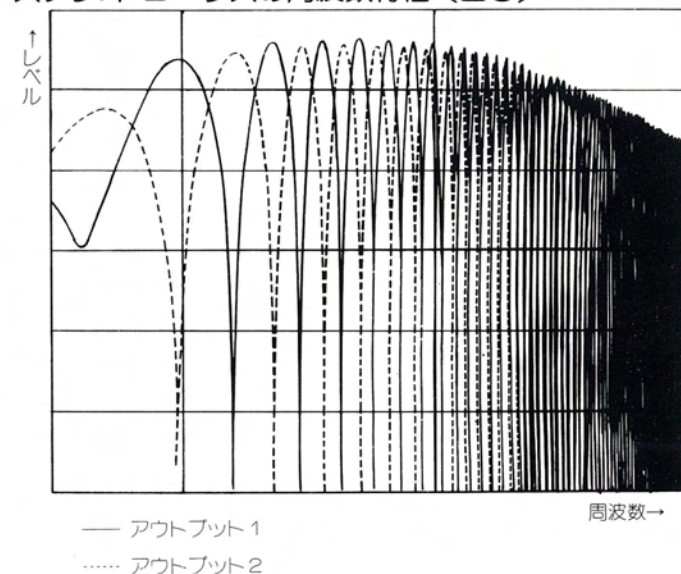
㉓マスターのエフェクト・イン/アウト・インジケータです。㉔のスイッチの踏み込み動作で切り替えます。点灯でエフェクト・インになります。消灯でUE305が完全ノーマル（バイパス）になります。ただし、マスタースイッチ㉔だけでは単独でエフェクト・インになりませんので注意してください。コンプレッサー/リミッター、アナログ・ディレイステレオ、コーラス及びイクスターナル・エフェクト・ループに接続されたエフェクターの内、エフェクト・インにあらかじめセットされている物のみがマスター・インでエフェクト・インになります。（コンプレッサー/リミッター、アナログ・ディレイ、ステレオコーラス及びイクスターナル・エフェクト・ループに接続されたエフェクターがいずれもエフェクト（イン）になっていない場合は、マスタースイッチをイン/アウトしても、どちらもノーマルになります。）

㉔マスターイン/アウトスイッチです。

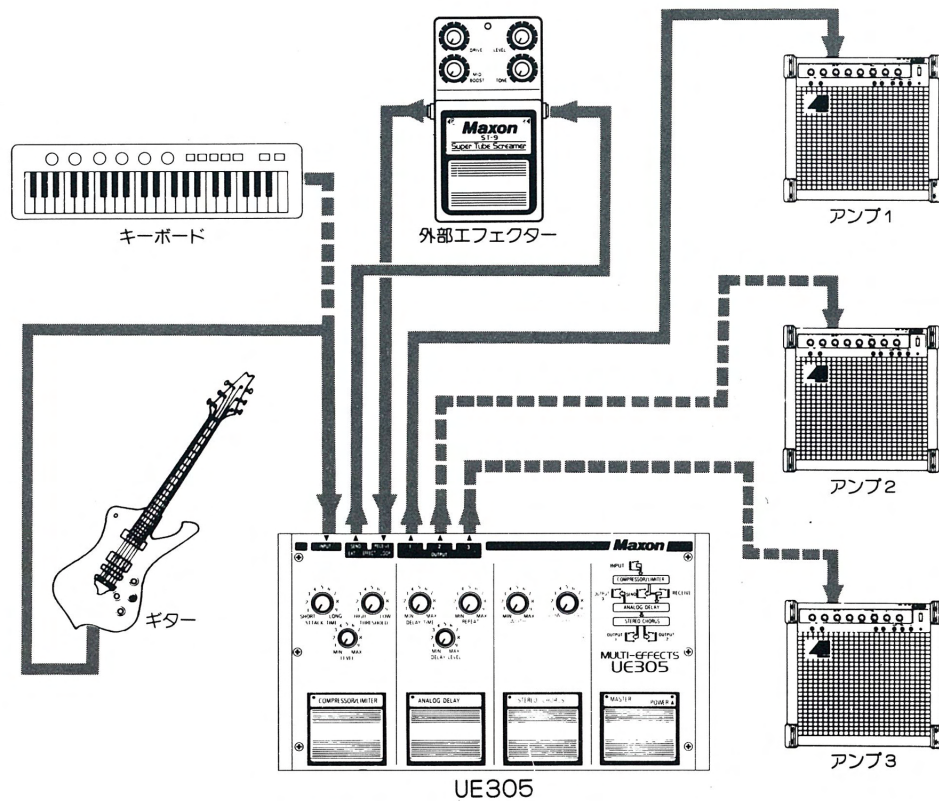
㉕POWER（パワー）

電源のインジケータです。電源プラグ⑦をACコンセントに入れて、電源がONの時点灯します。

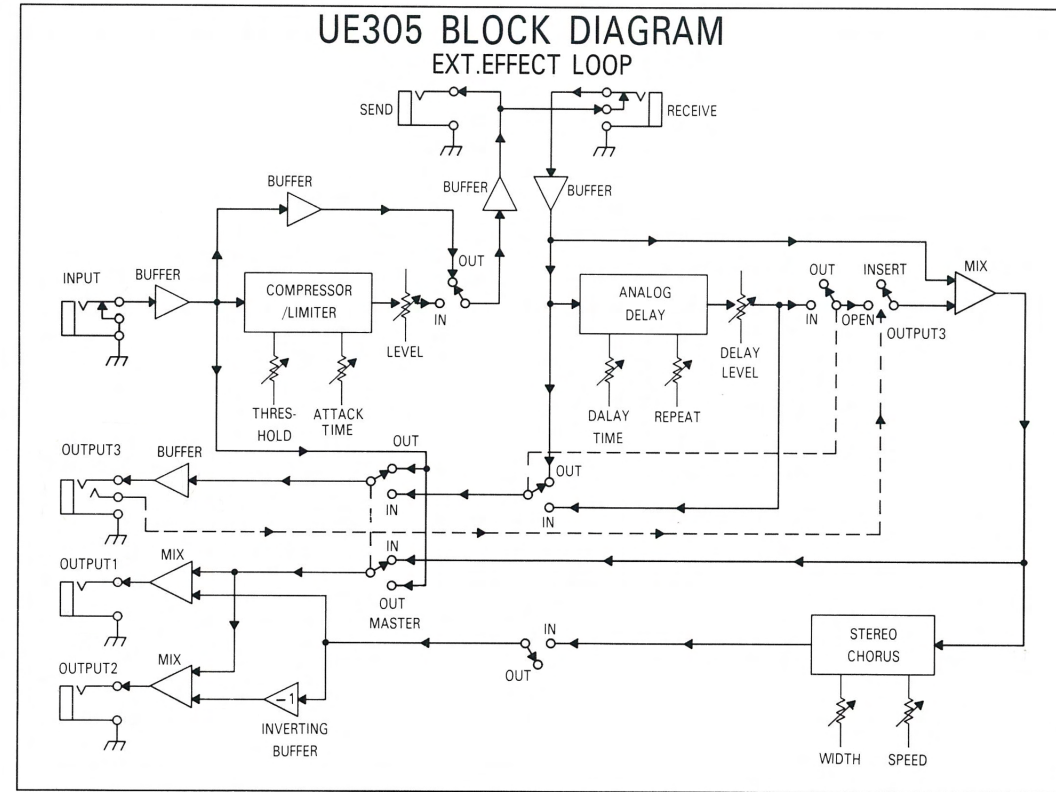
ステレオ・コーラスの周波数特性（図3）



■接続方法 (図4)



■ブロックダイアグラム (図5)



■ご使用上の注意

- このセットはAC100V専用です。もしAC100V以外の電源電圧でご使用になられる場合は電圧調整器でAC100Vに合わせてください。又、海外でご使用になられる場合は、当社サービス機関にご相談ください。
- 暖房器具などの近くやアンプの上などの温度が上がる場所及び、直射日光の当たる場所でのご使用はトラブルの原因になりますので避けてください。
- 湿気の多い場所でのご使用や、コーラなどの水の入ったものをセットの上に置くことは避けてください。
- 化学洗剤やシンナー類の使用は避けてください。
- アンプのボリュームを大きくしたままで、電源プラグを抜き差しすると、スピーカーに大きな負担が掛かり破損する恐れがあります。必ずボリュームを「0」にしてから行なってください。
- セットの移動する場合には、電源プラグや接続コード類を必ず引き抜いてから行なってください。